

義歯（入れ歯）に関する重要なお知らせ

いつもご来院いただき、誠にありがとうございます。

当院ではなるべく歯を失わないように、予防とメンテナンスを最重要視しております。しかしながら、重度の歯周病や虫歯、歯根破折などにより、やむを得ず抜歯が選択される場合も多々あります。

欠損に対して「入れ歯」を製作する場合がありますが、現在の日本では入れ歯の供給が大変難しくなっております。

原因は「歯科技工士不足」です。入れ歯や被せ歯は歯科医師ではなく、「歯科技工士」という国家資格を持った職人さんが作っています。昨今、技工士の数が激減しており、5年で新卒技工士の8割が離職していると言われています。

原因は入れ歯の費用が安すぎる事に起因する、過酷な労働環境です。

入れ歯は「オーダーメイドの人工臓器」です。他の誰にもフィットすることはない、唯一無二の人工臓器であるにも関わらず、保険の入れ歯の負担金は数千円～1万5千円程度です。歯科技工士は流れ作業で長時間労働を強いられてきましたが、限界を超え、多くの離職を招いています。歯科技工士の平均年齢は50歳を超え、廃業も増加しています。このままでは入れ歯の作り手がいなくなり、必要な患者様に入れ歯を提供することができなくなることは明白です。

この問題を解決するために、歯科技工士がやりがいと適切な収入を得られるようにする必要があります。しかしながら、**保険診療の入れ歯の点数は諸外国の1/5程度**に抑えられており、十分な技工料を支払うことはできません。

実際当院では、**保険の義歯でも「個人トレー」、「シリコン印象剤の使用」という、保険外義歯でしか使用しないような手間と費用**をかけており、**保険の入れ歯はすでに赤字同然**です。保険の義歯に十分な技工料は支払えないのです。

このような事情があり、苦渋の決断ではありますが、

当院では保険の入れ歯の製作は行わないことを決定いたしました。

お使いの**入れ歯の修理や内面の張り替えは保険診療**でお受けいたしますが、

新たな入れ歯の製作はすべて保険外となりますので、ご了承ください。

これに伴い、比較的安価な保険外義歯「スマートメタルデンチャー」の提供を開始いたしますので、詳細はドクター、スタッフにお問い合わせください。

地域の患者様のため、業界で働く歯科技工士のため、みなさまのご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

今後とも、サンプラザ歯科クリニックをよろしくお願いいたします。

サンプラザ歯科クリニック 院長 笹川邦道